

文教警察企業常任委員会資料



令和7年6月18日
企 業 局

I 報告事項

- 令和6年度宮崎県公営企業会計（電気事業）予算繰越計算書 3ページ
- 令和6年度宮崎県公営企業会計（電気事業）継続費繰越計算書 5ページ
- 令和6年度宮崎県公営企業会計（工業用水道事業）継続費繰越計算書 7ページ

II その他報告事項

- 宮崎県企業局経営ビジョン改定（案）について 9ページ

I 報告事項

(別紙6)

令和6年度宮崎県公営企業会計（電気事業）予算繰越計算書

地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費の繰越額

(単位円)

款	項	事業名	予算計上額	支払義務 発生額	翌年度 繰越額	左の財源内訳			不用額	翌年度繰越額に 係る繰越を要す るたな卸資産の 購入限度額	説 明
						負担金	補助金	損益勘定 留保資金			
資本的 支出	建設 改良費	ダム施設整備事 業	932,375,000	54,977,171	596,826,000	0	0	596,826,000	280,571,829	0	事業主体において事業が繰越 しとなることによるもの。
計		1件	932,375,000	54,977,171	596,826,000	0	0	596,826,000	280,571,829	0	

地方公営企業法第26条第2項ただし書の規定による営業費用の事故繰越額

(単位円)

款	項	事業名	予算計上額	支払義務 発生額	翌年度 繰越額	左の財源内訳			不用額	翌年度繰越額に 係る繰越を要す るたな卸資産の 購入限度額	説 明
						補助金	企業債	自己資金			
事業費	営業費用	綾第一発電所（ 南機）水圧鉄管 塗装工事	130,096,000	0	124,294,500	0	0	124,294,500	5,801,500	0	工事箇所へのアクセス道路の 復旧に日時を要し、工期が不 足することによるもの。
計		1件	130,096,000	0	124,294,500	0	0	124,294,500	5,801,500	0	

(別紙 7)

令和 6 年度宮崎県公営企業会計（電気事業）継続費繰越計算書

(単位円)

款	項	事業名	継続費の 総 額	令和 6 年度継続費予算現額			支払義務 発 生 額	残 額	翌年度通次 繰 越 額	翌年度通次繰越額に係る財源内訳			翌年度通次繰 越額に係る繰 越を要するた な卸資産の購 入限度額
				予算計上額	前年度通次 繰 越 額	計				補助金	企業債	自己資金	
事 業 費	営業費用	綾第二発電所大 規模改良事業	2, 442, 022, 000	1, 237, 887, 000	627, 383, 000	1, 865, 270, 000	1, 310, 275, 739	554, 994, 261	554, 994, 261	0	0	554, 994, 261	0
事 業 費	営業費用	猿瀬発電所ゴム 堰復旧工事	24, 800, 000	24, 800, 000	0	24, 800, 000	14, 188, 722	10, 611, 278	10, 611, 278	0	0	10, 611, 278	0
計		2件	2, 466, 822, 000	1, 262, 687, 000	627, 383, 000	1, 890, 070, 000	1, 324, 464, 461	565, 605, 539	565, 605, 539	0	0	565, 605, 539	0

(単位円)													
款	項	事業名	継続費の 総 額	令和6年度継続費予算現額			支払義務 発 生 額	残 額	翌年度通次 繰 越 額	翌年度通次繰越額に係る財源内訳			翌年度通次繰 越額に係る繰 越を要するた な卸資産の購 入限度額
				予算計上額	前年度通次 繰 越 額	計				補助金	建設改良 積 立 金	損益勘定 留保資金	
資 本 的 支 出	建 設 改 良 費	綾第二発電所大 規模改良事業	14,293,378,000	2,575,686,000	4,690,035,479	7,265,721,479	2,261,290,261	5,004,431,218	5,004,431,218	0	2,298,000,000	2,706,431,218	0
資 本 的 支 出	建 設 改 良 費	綾第一発電所南 機車水発電機一 部改良及び精密 点検工事	1,408,000,000	70,400,000	70,400,000	140,800,000	0	140,800,000	140,800,000	0	0	140,800,000	0
資 本 的 支 出	建 設 改 良 費	猿瀬発電所ゴム 堰復旧工事	328,200,000	151,200,000	0	151,200,000	135,450,703	15,749,297	15,749,297	0	0	15,749,297	0
資 本 的 支 出	建 設 改 良 費	立花発電所同期 用遮断器取替工 事	35,199,000	1,463,000	0	1,463,000	0	1,463,000	1,463,000	0	0	1,463,000	0
資 本 的 支 出	建 設 改 良 費	石河内第一発電 所計器用変圧器 取替工事	47,300,000	4,730,000	0	4,730,000	0	4,730,000	4,730,000	0	0	4,730,000	0
計		5件	16,112,077,000	2,803,479,000	4,760,435,479	7,563,914,479	2,396,740,964	5,167,173,515	5,167,173,515	0	2,298,000,000	2,869,173,515	0

(別紙 8)

令和 6 年度宮崎県公営企業会計（工業用水道事業）継続費繰越計算書

(単位円)

款	項	事業名	継続費の 総 額	令和 6 年度継続費予算現額			支払義務 発 生 額	残 額	翌年度通次 繰 越 額	翌年度通次繰越額に係る財源内訳			翌年度通次繰 越額に係る繰 越を要するた な卸資産の購 入限度額
				予算計上額	前年度通次 繰 越 額	計				補助金	企業債	自己資金	
事 業 費	営業費用	工業用水道施設 浄水場浸水対策 工事	11,000,000	11,000,000	0	11,000,000	1,006,320	9,993,680	9,993,680	0	0	9,993,680	0
計		1件	11,000,000	11,000,000	0	11,000,000	1,006,320	9,993,680	9,993,680	0	0	9,993,680	0

(単位円)													
款	項	事業名	継続費の 総 額	令和 6 年度継続費予算現額			支払義務 発 生 額	残 額	翌年度通次 繰 越 額	翌年度通次繰越額に係る財源内訳			翌年度通次繰 越額に係る繰 越を要するた な卸資産の購 入限度額
				予算計上額	前年度通次 繰 越 額	計				補助金	建設改良 積 立 金	損益勘定 留保資金	
資 本 的 支 出	建 設 改 良 費	工業用水道施設 浄水場浸水対策 工事	333, 000, 000	263, 000, 000	0	263, 000, 000	120, 713, 680	142, 286, 320	142, 286, 320	0	142, 286, 320	0	0
計		1件	333, 000, 000	263, 000, 000	0	263, 000, 000	120, 713, 680	142, 286, 320	142, 286, 320	0	142, 286, 320	0	0

宮崎県企業局経営ビジョン改定（案）について

企業局総務課経営企画室

1 改定の理由

企業局では、令和2年3月に策定した「宮崎県企業局経営ビジョン」（以下「経営ビジョン」という。）において10年の計画期間を定め、中長期的な視点に立った経営を行い、効率化、経営健全化に取り組んでいるところであるが、令和7年3月で策定から5年が経過することから、経営ビジョンの改定を行うものである。

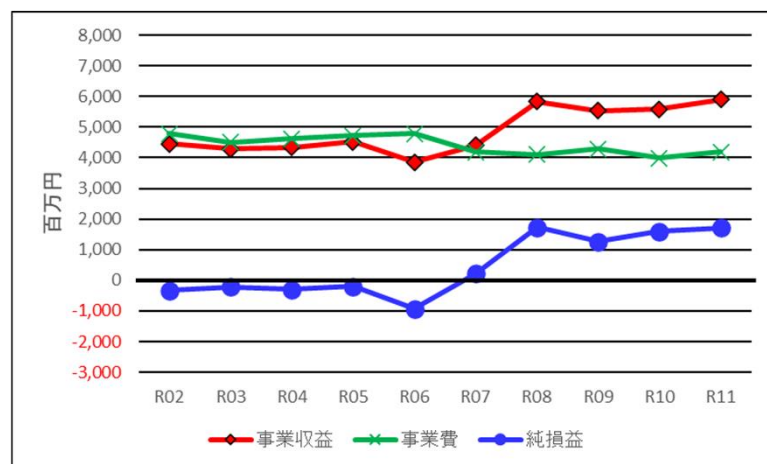
2 改定の概要等

経営ビジョンの改定は、総務省「経営戦略策定・改定ガイドライン」（平成31年3月）に基づくものであり、実行性のある経営戦略とすることを目的としている。改定にあたっての主なポイントは、次のとおり。

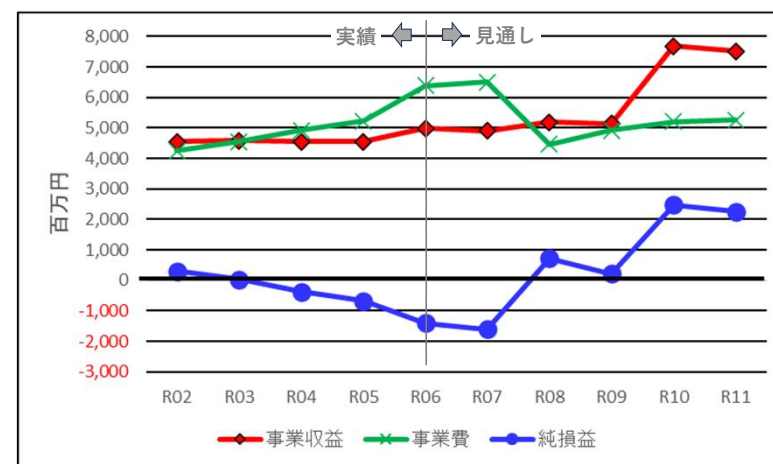
- (1) 経営ビジョン（前期／令和2～6年度）の事後検証
- (2) 事後検証結果を踏まえた経営ビジョン（後期／令和7～11年度）の投資・財政計画の見通し

3 事後検証と投資・財政計画の見通し

○ 電気事業



収益的収支（当初）

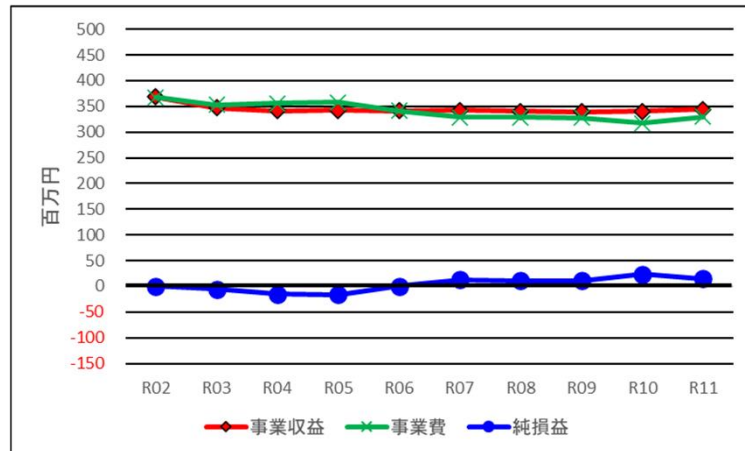


収益的収支（改定案）

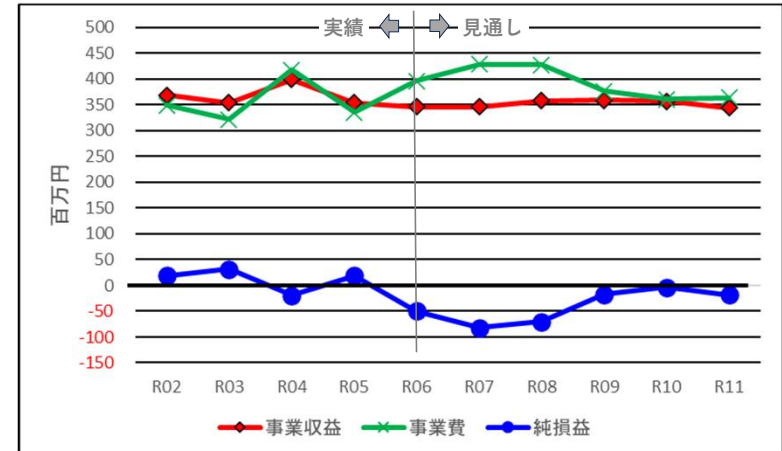
R06は決算見込(11月時点)

- (1) 前期は、綾第二発電所大規模改良事業による発電停止の減収や費用増等により、令和4年度以降は赤字を計上
- (2) 令和10年度以降は、綾第二発電所がFIT運転を開始することから、黒字に転換する見通し

○ 工業用水道事業



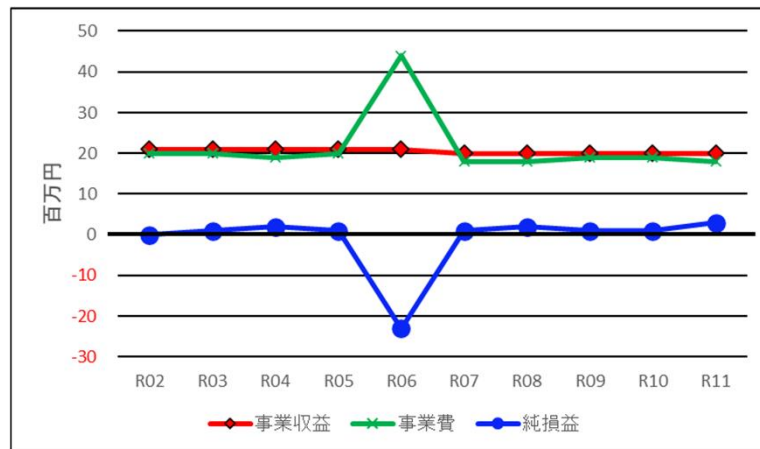
収益的収支（当初）



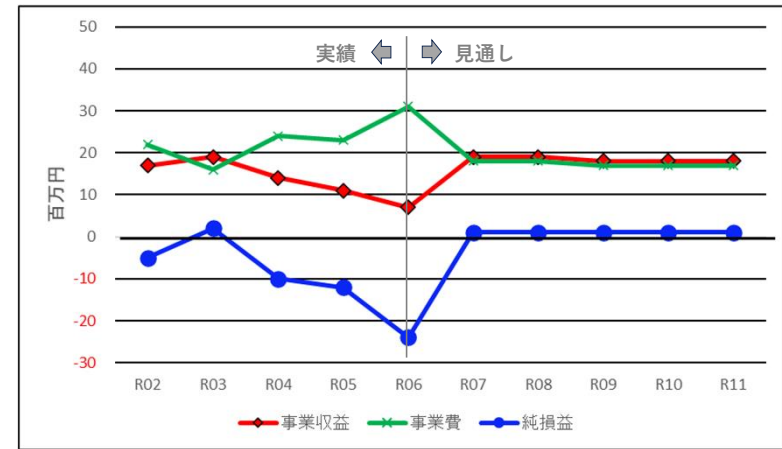
収益的収支（改定案） R06は決算見込(11月時点)

- (1) 前期は、令和4年の台風災害や昨今の物価高を除き黒字を計上しており、低廉な料金で安定的に給水
- (2) 後期は、将来の老朽化施設の更新や昨今の物価高などに対応するため、事業運営手法や料金設定のあり方について検討を行う

○ 地域振興事業



収益的収支（当初）



収益的収支（改定案） R06は決算見込(11月時点)

- (1) 前期は、令和3年度に利用者が増加したが、冠水によるコースコンディションの悪化等により利用者が減少し、赤字を計上
- (2) 後期も指定管理者と連携して運営を行う。経営状況を見ながら、今後の事業のあり方について検討を行う

4 経営の課題と基本方針

経営の課題

○ 電気事業

経営的課題 改良工事への投資や高騰する点検費用が経営に大きく影響

設備的課題 施設の老朽化の進行のため、電力供給に支障が生じる懸念

○ 工業用水道事業

経営的課題 設備更新及び改修費用の増加による収支悪化や資金不足の懸念

設備的課題 構築物等の老朽化の進行のため、給水に支障が生じる懸念

○ 地域振興事業

経営的課題 利用者の減少と毎年度の冠水被害による厳しい事業環境

設備的課題 良好なコースコンディションの維持

経営の基本方針

- 老朽化した発電所の計画的な更新による電力の安定供給と安定した収益の確保
- 安定した経営のもと、持続可能な社会構築や経済の振興、県民の福祉増進に貢献
- 工業用水を安定的に供給し、施設の健全性を保ちながら、県北地域の産業振興を支援
- 民間活力の導入によるコストダウンの検討と併せて料金改定を検討
- 県民誰もが快適にプレイしやすい環境を提供し、健康づくり・生きがいづくりなどに貢献
- 経営状況を見ながら今後の事業のあり方を検討

5 改定までのスケジュール

項 目	令和6年度										令和7年度			
	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
作業工程	常任委員会 概要報告				素案作成					常任委員会 素案報告	パブコメ	最終案作成	常任委員会 最終報告	★改定

令和7年3月21日～4月21日 パブリックコメント実施 ⇒ 意見なし
 令和7年7月1日 宮崎県企業局経営ビジョン 改定